



かしまホットニュース

鹿島市の最近の話題や気になる話題をご紹介します。No.12

市のホームページでもご覧いただけます

1. 観客を魅了！かしま伝承芸能フェスティバル！

9月10日(日)祐徳稲荷神社境内において、「第20回かしま伝承芸能フェスティバル」が開催されました。市内から**10団体**が、面浮立や鉦浮立、一声浮立などの浮立や、獅子舞、祐徳稲荷神社の巫女による舞、日本舞踊、誕生院保育園児のエイサーなどを披露されました。また、**20回記念**として、過去の開催で人気がありました「石見神楽」(島根県大田市)と「山鹿灯籠」(熊本県山鹿市)にゲスト団体として出演していただきました。当日は、夜遅くまで開催されたにも関わらず**約8,000人**の観客が伝承芸能に見入っていました。



東塩屋の面浮立

2. ママさんバレー「鹿島オレンジ」九州大会へ！

鹿島市のバレーボールチーム「鹿島オレンジ」が、第43回九州ママさんバレーボール大会県予選会1部で**優勝**し、11月に熊本で開催される**九州大会**へ出場されます。県予選会1部には**7チーム**が参加し、1回戦はセットカウント2-1で接戦を制し、準決勝、決勝では、ともに2-0のストレートで優勝に輝かれました。9月8日には、選手6名と監督が、市長へ優勝の報告をされました。県予選会1部での**優勝は14年ぶり**で、九州大会での活躍が期待されます。



「鹿島オレンジ」の選手たち

3. 宝物再発見！「鍋島直彬」作の額(扁額)！

鹿島小学校の校舎内に保管してあった鹿島13代藩主**鍋島直彬(なおよし)**作の額(扁額(へんがく))が改めて発見されました。この額は木の板で、直彬が書いた「**衆楽(しゅうらく)**」の文字が彫り込まれ、文字は金色で塗り込んであります。幕末から明治初期にかけて作製されたと推測されます。直彬は、藩民をいたわるため、1862年(文久2年)に桜を植えた庭園を造営し、「**衆楽園**」と名付け、春には人々に開放し、酒を振舞い、宴を催しました。その庭園の中の建物は「**衆楽亭**」と呼ばれ、その建物にこの額が掲げられていたようです。現在この額は、市民図書館に保管されています。



「鍋島直彬」作の額(扁額)

4. 祝敬老！市内最高齢者は105歳！(平成29年9月1日現在)

9月18日(月・祝)は「敬老の日」ということで、市内各地区では、敬老会のお祝いが開催されました。市内の最高齢者は、**105歳の永井シナ**さんで、9月11日に、市長が訪問し長寿をお祝いしました。市内で今年度(H30年3月末まで)100歳を迎える方は、女性10人、男性3人の合計**13人**、また**100歳以上の方**は、女性37人、男性4人の合計**41人**となります。これからも元気で長生きしてください。



市内最高齢者「永井シナ」さん

5. 佐賀発地域ドラマ「ガタの国から」再放送決定！

皆さん、7月に放送された佐賀発地域ドラマ「ガタの国から」はご覧になりましたか。「見逃した」という方に朗報です。**9月23日(土)11:00**から**BSプレミアム**にて再放送が決定しました。また、**11月26日(日)8:20(日本時間)**には、**NHKワールドTV**で、タイ(主演男優の出身国)を含む**約160カ国**で放送されるとのことです。この放送を通して、鹿島市の魅力が全世界に広がってほしいものです。



「ガタの国から」ポスター



鹿島は色々なことに取り組んでいます。全国の方に鹿島を知ってもらうために、みなさんも、SNSで広めてください。